



環 創 み 第 558 号
平成 28 年 6 月 1 日

各自治会・町内会長様

横浜市環境創造局

みどりアップ推進課長

菅谷 浩明

回覧依頼

横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）平成 27 年度の実績（概要）
リーフレットの回覧について（依頼）

初夏の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、本市の緑行政の推進に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、「緑豊かなまち横浜」を次の世代に引き継いでいくために、「横浜みどり税」を財源の一部にして「横浜みどりアップ計画」（計画期間：平成 26-30 年度）を推進しているところです。

このたび同計画の平成 27 年度の主な事業実績や横浜みどり税の使いみちについてまとめたリーフレットを作成いたしました。多忙の折、誠に恐縮ですが、各自治会・町内会の皆様へ回覧いただきますよう御依頼申し上げます。

今後も、「横浜みどりアップ計画」を着実に推進するとともに、市民の皆様へ事業の取組と実績について積極的に広報してまいりますので、御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。



横浜みどりアップ 葉っぴー



担当：環境創造局みどりアップ推進課

横野・高木

TEL：(671)2712 FAX：(224)6627

E-mail：ks-midoriup@city.yokohama.jp

裏面有り

区連会配布資料について

1 横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度） 平成 27 年度の実績（概要）リーフレット

- 平成 27 年度の主な事業実績や横浜みどり税の使いみちについてまとめたリーフレットです。

*各自治会・町内会宛に必要な部数を送付致しますので、
回覧をお願い致します。



2 平成 27 年度区別実績

- 「横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）
平成 27 年度事業報告書」から各区別の実績を抜粋したものです

*区連会で配布させて頂いています。



3 横浜みどりアップ計画市民推進会議平成 27 年度報告書概要版

- 横浜みどりアップ計画の施策・事業の評価・提案等を行うために設置された市民参加の組織である「横浜みどりアップ計画市民推進会議」が作成した平成 27 年度報告書の概要版です。

*各自治会・町内会長様宛に 1 部送付させて頂きます。



＜「市民推進会議平成 27 年度報告書」についてのお問合せはこちらへ＞

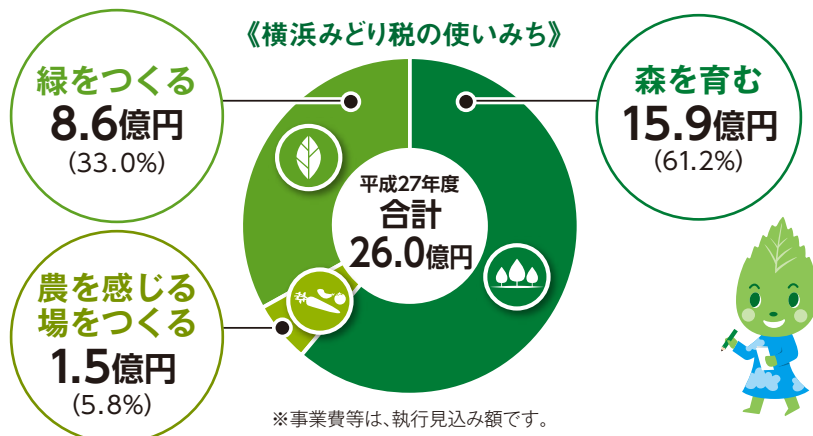
環境創造局政策課 TEL：(671)4214 FAX:(641)3490

E-mail：ks-mimiplan@city.yokohama.jp



事業費と横浜みどり税の使いみち

平成27年度の事業費93.0億円のうち、26.0億円のみどり税を活用させていただきました。



横浜みどり税の課税方式

- 個人**
市民税の均等割に上乗せ900円／年※
※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除く。
- 法人**
年間均等割額の9%相当額／年

助成制度を活用して身近な場所を緑で飾ってみませんか？ ～民有地緑化助成のご紹介～

市では、建築物の屋上・バルコニー・壁面などに、基準以上の緑化を行う市民、事業者を対象に、緑化費用の一部(最大500万円)を助成しています。
※助成には各種条件があります。

募集期間 平成29年1月31日までに申請書を提出
詳細は [横浜市民有地緑化助成](#) [検索](#)



屋上緑化の助成事例



壁面緑化の助成事例

メールマガジンに登録しませんか？

- **横浜みどりアップ計画メールマガジン**
緑に関するイベント情報や「横浜みどりアップ計画」の進捗状況を月2回配信。
- **よこはまの森ニュースレター**
森づくりに関する情報の発信を目的として、年に4回発行。
- **はまふうナビ・メールマガジン**
横浜市の地産地消に関する情報を定期的に配信。

➤メールマガジンの登録は
[みどりアップ メールマガジン](#) [検索](#)

横浜みどりアップ計画について もっと知ろう!!

「横浜みどりアップ計画」の取組を紹介するプロモーションビデオを配信しています。

QRコードからご覧いただけます。▶

※ウェブページで公開しています。

[横浜みどりアップ計画 PRビデオ](#)

[検索](#)

●「横浜みどりアップ計画」の事業報告書及び計画書は、次の場所で閲覧できます●

- 各区役所広報相談係
- 市民情報センター(市庁舎1階)
- 環境創造局政策課
- 環境創造局のウェブサイト <http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/midoriup/>

「横浜みどりアップ計画」について 環境創造局政策課…………… TEL 045(671)4214 FAX 045(641)3490
「横浜みどりアップ計画」の各事業について 環境創造局みどりアップ推進課…… TEL 045(671)2712 FAX 045(224)6627
「横浜みどり税」について 各区役所税務課又は財政局税務課…〔財政局税務課〕 TEL 045(671)2253 FAX 045(641)2775



第33回

全国都市緑化よこはまフェア開催
ガーデンネックレス横浜2017
2017 3.25[sat]—6.4[sun]



横浜みどり税を財源の一部に活用

計画期間

平成
26-30
年度

横浜みどりアップ計画

平成27年度の実績(概要)



森を育む
横浜自然観察の森
(栄区)



農を感じる場をつくる
田奈恵みの里(青葉区)



緑をつくる
山下公園(中区)



横浜市は大都市でありながら、身近な場所に水や緑の環境があります。

市では、緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

平成27年度に実施した事業の実績の一部をご報告します。



取組の柱1



市民とともに 次世代につなぐ 森を育む

前年度に引き続き
100ha以上の
樹林地を保全!



森づくり活動団体への支援

市民の森や都市公園内の樹林で活動する団体に対して、森づくり活動を支援



専門家派遣による研修(旭区)

- 樹林地の指定:**102.5ha**(特別緑地保全地区、市民の森、緑地保存地区など)[5か年の目標:500ha]
※102.5haは、横浜公園約16個分の面積。
- 指定した樹林地の一部の買取り:**22.9ha** ●樹林地維持管理助成:**103件**[5か年の目標:650件]
- 新たに保管理計画を策定した市民の森等:
市民の森等**3か所**／まとまった樹林地のある公園**3か所**[5か年の目標:市民の森等15か所、公園10か所]
- 森に関わるきっかけとなるイベントや間伐材を活用したクラフト教室等の開催:**132回実施**(参加者15,097人)[5か年の目標:180回]

緑地保全制度による指定の拡大

特別緑地保全地区等に指定し、樹林地の保全を推進



新規指定した樹林地(金沢区)

緑地保全制度による指定の拡大

特別緑地保全地区等に指定し、樹林地の保全を推進



新規指定した樹林地(瀬谷区)

森づくりガイドライン等を活用した 森の育成

生物多様性の保全や利用者などの安全に配慮した森づくりを推進



森の維持管理の様子(栄区)

森の楽しみづくり よこはま森の楽校

市内の大学と連携し、多様な環境活動や地域特性を生かした自然体験学習を実施



自然体験学習の様子(緑区)

森の楽しみづくり みどりアップ健康ウォーキング

樹林地保全への関心と理解を深めながら、健康増進を図るウォーキングを実施



ウォーキングの様子(戸塚区)

森の楽しみづくり 森の中のプレイパーク

遊びを通して森林環境を考える心を育てる環境学習を実施



環境学習の様子(中区)

取組の柱2



市民が身近に 農を感じる 場をつくる

市内の水田の
約8割を保全!



- 水田の保全:**120.1ha**(うち新規承認2.5ha)[5か年の目標:125ha]
- 農地の管理を行う農業者団体に対する支援:**718.0ha**(55団体)[5か年の目標:680ha]
- 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設:**4.6ha**[5か年の目標:25.8ha]
〈内訳〉収穫体験農園の開設支援:**1.0ha**、市民農園の開設支援:**2.2ha**、農園付公園の整備:**1.4ha**(2か所)
- 地産地消にふれる機会の拡大
直売所等の支援:**11件**[5か年の目標:52件]、青空市の運営支援:**5件**[5か年の目標:25件]

水田の保全

横浜に残る貴重な水田景観を保全する取組を推進



保全された水田(泉区)

企業等との連携

企業と連携し、市内産農畜産物を使用した商品開発やマルシェ等を実施



マルシェへの市内農家の参加(中区)

農景観を良好に維持する 取組の支援

周辺環境と調和した良好な農景観を保全・形成



良好に維持されている農地(港北区)

市民農園の開設支援

市民が栽培から収穫までを楽しめる農園の開設を支援



特区農園(青葉区)

農園付公園の整備

継続耕作の困難な農地等を、農的な施設を主とした都市公園として整備



農園付公園の整備(都筑区)

農体験教室などの実施

イベントの開催や農体験教室など、市民が農とふれあう機会を提供



恵みの里の収穫体験(金沢区)

青空市の運営支援

市民が楽しみながら農畜産物を購入できる青空市の運営を支援



横浜中部地区の市民朝市(保土ヶ谷区)

取組の柱3



市民が 実感できる 緑をつくる

26地区で
緑のまちづくりが
進んでいます!



公共施設・公有地での緑の創出

各区の主要な公共施設で緑を充実させる取組を推進



区庁舎の緑化(南区)

公共施設・公有地での緑の創出

各区の主要な公共施設で緑を充実させる取組を推進



道路植栽帯への緑化(港南区)

地域緑のまちづくり

地域の方々が主体となり、地域にふさわしい緑化を計画し実施



活動地区における緑化の様子(鶴見区)

地域緑のまちづくり

地域の方々が主体となり、地域にふさわしい緑化を計画し実施



活動地区における緑化の様子(磯子区)

民有地における緑化の助成

基準以上の緑化を行う市民・事業者に対し、緑化費用の一部を助成



屋上緑化の事例(神奈川区)

保育園・幼稚園・小中学校での 緑の創出

子どもを育む空間である、保育園、幼稚園、小中学校で多様な緑を創出



保育園での緑化の様子(栄区)

都心臨海部の緑花

都心臨海部で緑や花による空間演出や質の高い維持管理を集中的に展開



緑花による賑わいづくりの様子(西区)



効果的な広報の展開

みどりアップ計画の取組内容や実績について、
様々な方法で広報しています。

イベントでの
広報



電車やバス
の広告を活用



広報よこはまの
活用

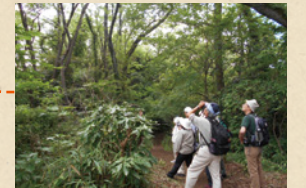
横浜の森や農の恵みを 体感しよう!



森に遊びにきませんか?

ウェルカムセンターでお待ちしています

森の情報を発信し森の魅力を伝える「ウェルカムセンター」を市内5か所に設置しています。



探鳥会の様子
(舞岡ふるさと村虹の家周辺)

- 寺家ふるさと村 四季の家[青葉区]
- 新治里山公園 いいはる里山交流センター[緑区]
- 環境活動支援センター 交流スペース[保土ヶ谷区]
- 舞岡ふるさと村 虹の家[戸塚区]
- 横浜自然観察の森 自然観察センター[栄区]

詳しくは

横浜で採れた農産物を食べよう!

収穫体験農園のご案内

市内ではサツマイモ、イチゴやナシをはじめ、様々な野菜・果物の収穫体験が楽しめます。地元の旬の味覚を味わってみませんか?



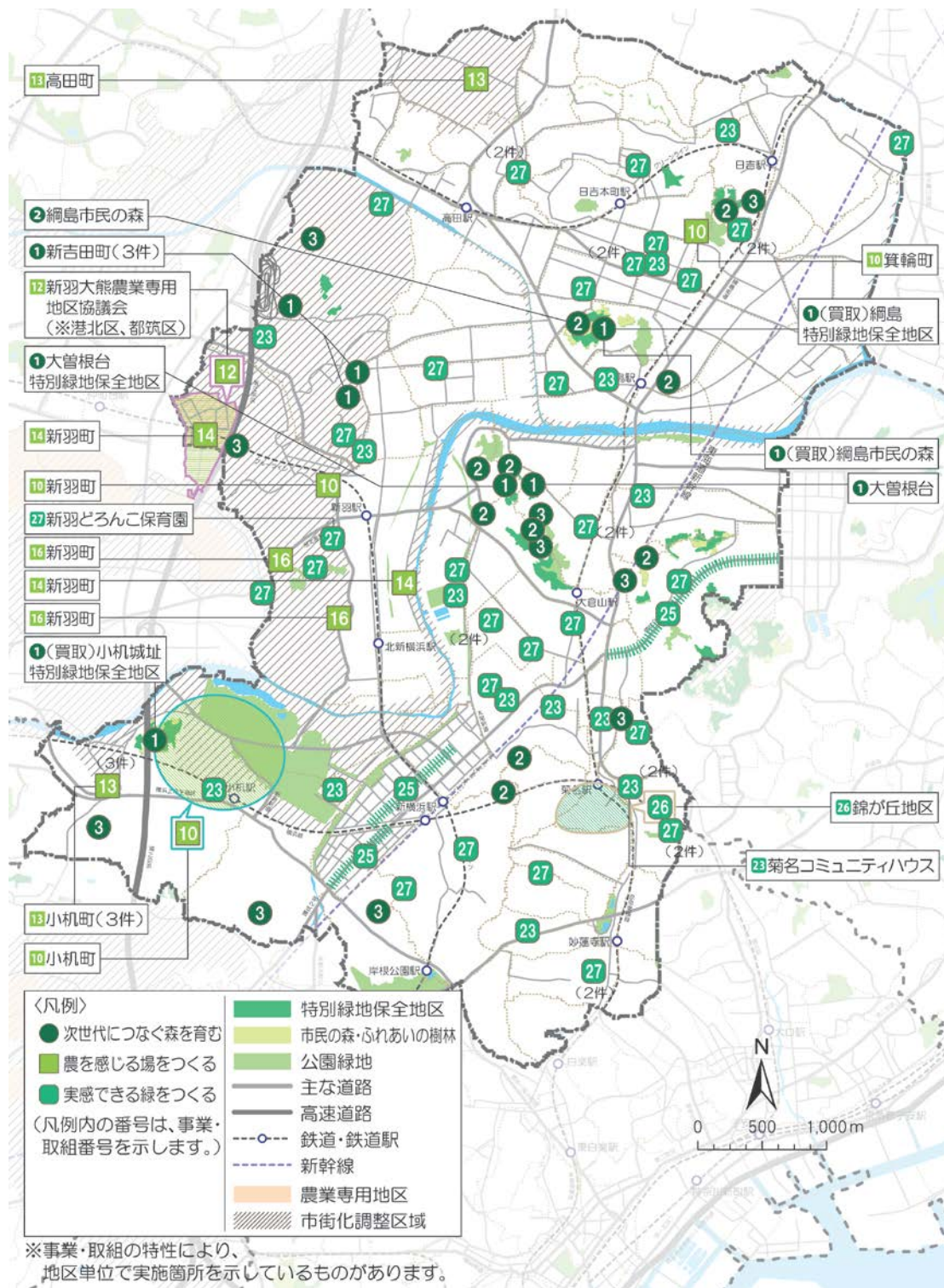
サツマイモの収穫(舞岡ふるさと村)

詳しくは

(11) 港北区

平成 27 年度事業・取組実施箇所図

- ・平成 27 年度の事業・取組のおおまかな実施箇所を、区域図に示します。
- ・凡例内の番号は、P5-53～P5-55 の「平成 27 年度事業・取組実施状況」の事業・取組の番号に対応しています。
- ・なお、主な実施箇所の町名、施設名等を、図中に掲載しています。



平成 27 年度事業・取組実施状況

- ・平成 27 年度の区内の実績を一覧にまとめます。
- ・P5-52 の「平成 27 年度事業・取組実施箇所図」とあわせてご覧ください。



市民とともに次世代につなぐ森を育む



<樹林地の確実な保全の推進>

① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

■緑地保全制度による新規指定等

- ・特別緑地保全地区：0.7ha
[実施箇所] 大曽根台地区（指定拡大）
- ・緑地保存地区：0.1ha
[実施箇所] 大曽根台
- ・源流の森保存地区：0.3ha
[実施箇所] 新吉田町（3件）

■土地所有者の不測の事態等による土地の買取り

- ・特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区：2地区
[実施箇所] 小机城址地区、綱島地区
- ・市民の森、ふれあいの樹林等：1地区
[実施箇所] 綱島市民の森

<良好な森を育成する取組の推進>

② 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

■森づくりガイドライン等を活用した維持管理

- ・樹林地：10か所
[実施箇所] 大曽根台特別緑地保全地区、日吉特別緑地保全地区、熊野神社市民の森、綱島市民の森、大倉山二丁目緑地、篠原城址緑地、綱島東二丁目緑地、棒田谷緑地、大豆戸緑地、牢尻緑地

■保全管理計画の策定

- ・樹林地：1か所
[実施箇所] 綱島市民の森

③ 指定された樹林地における維持管理の支援

- ・緑地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成：10件
[実施箇所] 大倉山二丁目、大曽根台、菊名五丁目、岸根町、小机町、新吉田町、鳥山町、新羽町、箕輪町三丁目、師岡町

市民が身近に農を感じる場をつくる



<農に親しむ取組の推進>

10	水田の保全
・ 水田保全承認面積：1.1ha [実施箇所] 小机町、新羽町、箕輪町	
12	農景観を良好に維持する取組の推進
・ 地域の農地管理を行う団体への支援：15.8ha（1団体） [実施箇所] 新羽大熊農業専用地区協議会（港北区・都筑区）	
13	多様な主体による農地の利用促進
・ 6年以上の長期貸付を開始した農地：0.3ha [実施箇所] 高田町、小机町	
14	様々なニーズに合わせた農園の開設
・ 収穫体験農園の開設支援：0.09ha [実施箇所] 新羽町	
・ 市民農園の開設支援：0.22ha [実施箇所] 新羽町	

<地産地消の推進>

16	地産地消にふれる機会の拡大
・ 直売所等の支援：2件 [実施箇所] 新羽町	

市民が実感できる緑をつくる



<市民が実感できる緑を創出する取組の推進>

22	人生記念樹の配布
・ 人生記念樹の配布：542本	

23	公共施設・公有地での緑の創出・管理
- 緑の創出：1か所 [実施箇所] 菊名コミュニティハウス - 創出した緑の維持管理：15か所 [実施箇所] 菊名コミュニティハウス、篠原地区センター、城郷小机地区センター、新吉田地区ケアプラザ、港北スポーツセンター、ほか	
25	いきいきとした街路樹づくり
街路樹の計画的なせん定：7路線	

＜緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進＞

26	地域緑のまちづくり
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進：1地区 [実施箇所] 錦が丘地区	
27	保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出
- 緑の創出：1か所 [実施箇所] 新羽どろんこ保育園 - 芝生等の維持管理：33か所 [実施箇所] 大曽根保育園、港北保育園、高田東保育園、綱島小学校ほか	

平成 27 年度事業・取組実施写真

・平成 27 年度の区内の事業・取組の写真を一部ご紹介します。

市民とともに次世代につなぐ森を育む



1
緑地保全制度による新規指定等
(源流の森保存地区/新吉田町)



2
森づくりガイドライン等を活用した維持管理
(綱島市民の森)

市民が身近に農を感じる場をつくる

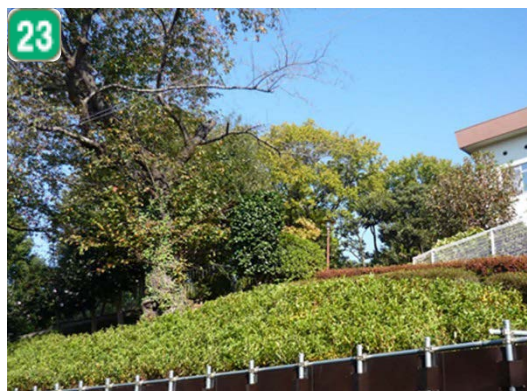


10
水田の保全 (箕輪町)



12
地域の農地管理を行う団体への支援
(新羽大熊農業専用地区協議会)

市民が実感できる緑をつくる



23
公共施設・公有地での緑の創出・管理
(菊名コミュニティハウス)



26
地域緑のまちづくりによる地域緑化の推進
(錦が丘地区)

横浜みどりアップ計画市民推進会議による

横浜みどりアップ計画の評価・提案の概要

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の皆さんへの情報提供をおこなうことを目的として設置された会議です。

平成27年度も、現地調査や会議を実施し、みどりアップ計画の推進に向けた評価・提案などを報告書としてまとめました。

活動の様子



現地調査(ボランティアリーダーと指定管理者との対談)



部会の様子



広報誌「みどりアップQ」の発行



報告書表紙

報告書は市民推進会議ホームページで掲載しているほか、環境創造局政策課、市民情報センター、区役所広報相談係でもご覧いただけます。

評価・提案のまとめ

- 計画全体として、柱ごとに数多くの事業が着実に推進されています。
- 「取組の柱1：市民とともに次世代につなぐ森を育む」については、樹林地の保全が平成26年度に続き目標を達成しており、事業が着実に進んでいることを評価します。
- 「取組の柱2：市民が身近に農を感じる場をつくる」については、水田保全奨励などはほぼ目標を達成しています。目標を達成できていない取組については、更なる事業の推進に向け努力してください。
- 「取組の柱3：市民が実感できる緑をつくる」については、一部の取組では目標を下回りましたが、全体的に順調に目標を達成しています。
- 「効果的な広報の展開」については、マスコットキャラクターやPR用動画の制作など新たな取組も行われ、今後の有効な活用に期待します。
- 平成28年度は、みどりアップ計画の5か年の折り返しの年でもあり、目標達成に向けて、着実に取組が推進されることを期待します。

評価・提案の詳しい内容は裏面にあります

取組の柱ごとの評価・提案の概要



市民とともに 次世代につなぐ 森 を育む

・全体的に目標どおり進んでいます。特にみどりアップ計画の根幹の事業である樹林地の保全は、毎年度の新規指定面積100haという高い目標を掲げる中で、平成26年度に続き目標を達成しており、事業が着実に進んでいることを評価します。

・森づくりガイドラインを活用した維持管理や保全管理計画の策定は順調に進んでいます。森ごとに適正な維持管理が行われていることを評価します。

・森の楽しみづくりでは、将来を担う子ども達を参加対象にしているイベントなども多く、緑の取組へのより一層の理解をすすめるためにも大切です。



市民が身近に 農 を感じる場をつくる

・水田保全奨励などはほぼ目標を達成していますが、共同利用設備の整備など、目標を達成できていない取組もあります。取組内容の精査も含め更なる事業の推進に向け努力してください。

・地産地消の取組は農業への市民の理解の醸成と共に、市民が農の魅力を感じることができる重要な取組です。生産者と消費者の良好な関係が保たれるような地産地消のあり方を期待します。



市民が実感できる 緑 をつくる

・民有地における緑化の助成など、一部の取組では目標を下回りましたが、全体的に順調に目標を達成しています。

・保育園・幼稚園・小学校での緑の創出については、目標を上回る進捗状況となっています。また、学校のビオトープをつくる際に、子ども達が計画する段階から専門家のアドバイスを受けられるようになったことなどは大変意義があります。



効果的な 広報 の展開

・マスコットキャラクターやPR用動画の制作など新たな取組も行われ、今後の有効な活用に期待します。

・みどりアップ計画の実績を、全国に先駆けた取組として国内外に広くPRしていく必要があります。その際、横浜市の特別緑地保全地区の指定面積が、「平成26年度の全国の約7割を占める」など、インパクトのある表現で広報する工夫も必要です。

私達が
委員です

公募市民や学識経験者、関係団体、自治会・町内会代表の計16名で活動しています。

相川健志（公募市民）／ 相原信行（横浜市町内会連合会 顧問）／ 東みちよ（公募市民）／ 池田信彦（よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長）／ 池邊このみ（千葉大学大学院 園芸学研究科 教授）／ 大竹斎子（公募市民）／ 加茂千津子（公募市民）／ 清水靖枝（長屋門公園管理運営委員会 事務局長）／ 進士五十八（福井県立大学学長）／ 関水金作（追分・矢指市民の森愛護会 会長）／ 蔦谷栄一（株式会社農林中金総合研究所 客員 研究員）／ 長瀬里佳（公募市民）／ 野路幸子（元横浜市中心農業委員会委員）／ 望月正光（関東学院大学 経済学部 教授）／ 矢沢定則（横浜農業協同組合 常務理事）／ 若林史郎（横浜商工会議所 常任参与） 50音順・敬称略



報告書や市民推進会議の詳細は、環境創造局の
市民推進会議ホームページをご覧ください。



お問合せ

横浜みどりアップ計画市民推進会議事務局
環境創造局 政策調整部 政策課

TEL 045-671-4214 FAX 045-641-3490

e-mail : ks-mimiplan@city.yokohama.jp

市 民 推 進 会 議

検 索